

入院診療計画書

患者氏名 様

病名:

検査: 脊髄造影(ミエログラフィー) (頸椎・腰椎)

経過 日時	入院（検査前まで）	検査後	退院（検査翌日）	退院後の治療計画
達成目標	*検査について理解ができる *身体的準備が出来ている	*安静が守られている *安全な体位保持ができる *合併症の症状・所見がない	*穿刺部位に問題がない *頭痛・吐き気などの症状がない *治療について理解できる	 *退院時、次回の受診日・入院日や手術の日程について説明します
治療 処置 薬剤	*入院前まで服用されていたお薬を看護師に渡して下さい *検査30分前に点滴を始めます 	*点滴終了後、抜きます *16時・19時・21時 水分をコップ1杯づつ飲みましょう (造影剤を体の外に早く排出させる為)	*医師確認後、中止中の服用されていたお薬を再開します。 *背中中の穿刺部位の確認をします	
検査		*透視室で脊髄造影検査があります *左向きで横になりエビのように膝と頭を近くし丸くなって下さい *その後、CTがあります		
活動 安静度	*安静の制限はありません *透視室にはストレッチャーでいきます	*CT後は、ストレッチャーで部屋に戻ります *検査後ベッド頭部を上げて2時間はベッド上安静です *トイレまでの歩行は可能です	*安静の制限はありません	
食事	*昼食は食べれません(検査後)	*検査後、食事・水分の制限はありません	*食事・水分の制限はありません	退院後の療養上の留意点
清潔	*検査までに装飾品を外して下さい *検査着に着替えます(上は全部脱ぎます)	*安静時間終了後、検査着から自分の服に着替えましょう *検査後は入浴できません	*退院後は、入浴できます	 *頭痛や吐き気などの症状があれば、早めに受診して下さい *お薬があれば、続けて内服して下さい *退院時、次回の受診日・入院日や手術の日程について説明します 手術まで風邪をひかないよう体調管理に気をつけましょう
排泄	*トイレで排泄できます *検査前までトイレを済ませておいて下さい	*トイレで排泄できます		
教育 指導 説明	*検査の説明をします(外来時済みの場合有り) 説明後、同意書をお渡しします。署名をして看護師にお渡し下さい *造影問診表で問診します(外来時済みの場合有り)	*頭痛や吐き気・気分不良等があったらすぐにナースコールをして下さい *医師から検査結果の説明と今後の治療方針の説明があります		
服薬指導	*持参されたお薬の作用、副作用について薬剤師が説明を行います。新しく薬が出た場合は、内服方法や作用・副作用について説明します			
栄養指導	栄養管理の必要性： なし ・ あり			
観察	*動きの状態等の観察をします	*バイタルサインのチェックをします *頭痛や吐き気等・足のしびれなどの確認をします	*傷の状態の観察を行います	
在宅復帰支援計画	() 病状の安定を図り、安心して生活する為の支援を行います。 () 日常生活動作が維持できるような環境設定の提案や介助方法等を家族・療養にかかわるスタッフへ指導します。 ()			

主治医:

印

令和 年 月 日

師長:

担当看護師:

本人または家族の承諾サイン:

【在宅復帰支援担当者】津田 黒田【担当MSW】4階北(中村) 5階北(栗津) 3階南(中村) 4階南(香月) 5階南(黒田)

熊本セントラル病院

*注:入院期間は、現時点で予測されるものである・病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくに従って変わらうものである

書式番号:2111・2112-2022